

### ○食のまちづくり推進事業

「食」を通じた町民の豊かな暮らしづくりに向け、公民館サロンを中心に栄養士連絡会と連携し、地産地消をはじめとする食育の普及に努めます。農畜産物の加工・特産品の開発に向け、関係機関・団体などとともに試作研究を進めます。

### ○郷土資料・文化財関係

各団体の埋蔵文化財発掘調査への協力をはじめ、札幌学院大学との地域交流協定の更新にともない今後更なる活動の広がりを推進します。札幌学院大学より提案のあった「小さな博物館のある街づくり構想」についても検討を進めます。

### ○施設改修

- ・境野公民館の改築工事
- ・中央公民館和室の畳表替え

## 社会体育

ファミリースポーツセンターのトレーニングルームでは、運動機器の充実及び定期的な指導の結果、利用者の増加が図られたことから、引き続きあらゆる年代に合わせた体力づくりをはじめ、運動機能回復訓練などが楽しくできるようサポートします。

### ○子どもの体力づくり推進とスポーツ振興

小学校低学年を対象とした「おけとわんぱくクラブ」の開催、プロ選手を招いての少年少女スポーツ教室の開催、少年団活動への支援など、子どもたちの体力と運動機能の向上に努めます。

町民の健康志向の高まりに応え、誰でも気軽に楽しめる軽スポーツの振興及び各種健康教室を引き続き実施します。

パークゴルフ競技人口の拡大を図るため、初心者及び親子、子ども向けの教室や大会を開催するなど、プレーの楽しさを体感できるような事業の展開を図ります。

### ○施設改修

- ・スポーツセンターのバスケットゴール改修
- ・スキー場リフト降場の改修

## 森林工芸館

作り手講師陣による新たな指導体制となり4名の塾生が独立をしました。作り手養成塾は、新たに3名の塾生を受け入れます。

また、流通販売部門を担う一般社団法人が設立され4年目を迎えます。地域ブランドとしてのオケクラフトの確立に向けて、引き続き体制整備や内容の充実に向けた取り組みを推進します。

### ○秋岡コレクション

平成19年度から発刊してきた「日本の手仕事道具集」が第28集をもって終刊を迎えます。今後も、全国に点在する秋岡応援団の協力を得ながら、秋岡コレクションの継続的な活用事業と手仕事文化の更なる情報発信に努めます。



図書館に展示されている秋岡コレクションの一部

### ○森林工芸館周辺整備

運営委員会や作り手の方々、社団法人スタッフと意見交換を続けながら内容を集約し進めています。今後も、町長部局とも連携を密にしながら、より具体化を進めてまいります。

## 図書館

本年度は次期3か年計画の策定期間となり、次期計画については、現在までの計画の基本である「本のあるみんなの広場」としての図書館づくりを継承しつつ、図書館の利用促進、地域課題の解決に役立つ図書館づくりを目指します。

### ○地域資料デジタル化事業

置戸タイムス、郷土資料館展示資料、写真・映像資料のデジタル化を進め、平成32年4月からの閲覧提供に向け作業を進めます。

### ○施設改修

- ・暖房ボイラーを更新
- ・ボイラー室屋外の一部を収納庫に改修

## 学校給食

成長期にある児童生徒の健康増進を図るため、栄養豊かな給食を提供するとともに地域の自然や食文化などの理解を深めるため、栄養教諭と教職員が連携し、食に関する正しい知識と感謝の心を育む指導の充実を図るとともに、望ましい食習慣を身に付けるよう、積極的に食育に取り組みます。

食物アレルギーを持つ児童生徒には、対応方針に沿って万全を期するとともに、施設設備の衛生管理や調理関係職員の健康管理を徹底し、安全で安心な給食の提供に努めます。また、地元食材を積極的に取り入れ、季節や行事に配慮しながら、地域の特色を活かした給食の提供に努めます。